

# インド債券ファンド (毎月分配型)

【運用報告書(全体版)】

第19作成期 (2021年5月27日から2021年11月26日まで)

第 109 期 / 第 110 期 / 第 111 期  
決算日2021年6月28日 決算日2021年7月26日 決算日2021年8月26日

第 112 期 / 第 113 期 / 第 114 期  
決算日2021年9月27日 決算日2021年10月26日 決算日2021年11月26日

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年5月31日から2027年5月26日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの債券等に投資し、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 K インディア・インカム・ファンド 主に米ドル建てのインドの債券等 コタック・フレクシー・デット・ファンド (クラスA) 主にインドルピー建てのインドの債券等
当ファンドの運用方法	■主として、インドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。 ■実質的な運用は、現地の債券運用に強みを持つ「コタック・マヒンドラ」グループが行います。 ■原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月26日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの債券等に投資し、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。

当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## インド債券ファンド（毎月分配型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			投 資 信 託 入 率 証 券 組 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		
85期 (2019年 6月26日)	円 5,073	円 70	% △ 0.6	% 94.9	百万円 68,018
86期 (2019年 7月26日)	5,131	70	2.5	96.5	68,537
87期 (2019年 8月26日)	4,841	70	△ 4.3	96.1	64,500
88期 (2019年 9月26日)	4,860	70	1.8	96.5	64,165
89期 (2019年10月28日)	4,915	40	2.0	94.2	64,648
90期 (2019年11月26日)	4,863	40	△ 0.2	97.0	60,800
91期 (2019年12月26日)	4,884	40	1.3	96.8	58,529
92期 (2020年 1月27日)	4,895	40	1.0	96.2	57,206
93期 (2020年 2月26日)	4,962	40	2.2	96.5	55,906
94期 (2020年 3月26日)	4,190	40	△14.8	94.5	45,516
95期 (2020年 4月27日)	4,261	40	2.6	91.7	45,635
96期 (2020年 5月26日)	4,365	40	3.4	96.8	46,325
97期 (2020年 6月26日)	4,420	40	2.2	97.0	45,699
98期 (2020年 7月27日)	4,451	40	1.6	96.3	44,891
99期 (2020年 8月26日)	4,452	40	0.9	96.4	44,020
100期 (2020年 9月28日)	4,432	40	0.4	96.3	42,797
101期 (2020年10月26日)	4,419	40	0.6	95.5	41,686
102期 (2020年11月26日)	4,436	40	1.3	96.5	39,775
103期 (2020年12月28日)	4,423	40	0.6	96.5	38,313
104期 (2021年 1月26日)	4,430	40	1.1	95.0	37,883
105期 (2021年 2月26日)	4,496	40	2.4	96.6	37,375
106期 (2021年 3月26日)	4,568	40	2.5	92.2	36,425
107期 (2021年 4月26日)	4,350	40	△ 3.9	95.7	33,825
108期 (2021年 5月26日)	4,517	40	4.8	96.0	34,066
109期 (2021年 6月28日)	4,506	40	0.6	97.2	32,481
110期 (2021年 7月26日)	4,460	40	△ 0.1	96.5	31,495
111期 (2021年 8月26日)	4,433	40	0.3	96.1	30,600
112期 (2021年 9月27日)	4,463	40	1.6	95.1	30,140
113期 (2021年10月26日)	4,444	40	0.5	94.6	29,400
114期 (2021年11月26日)	4,519	40	2.6	97.2	29,122

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

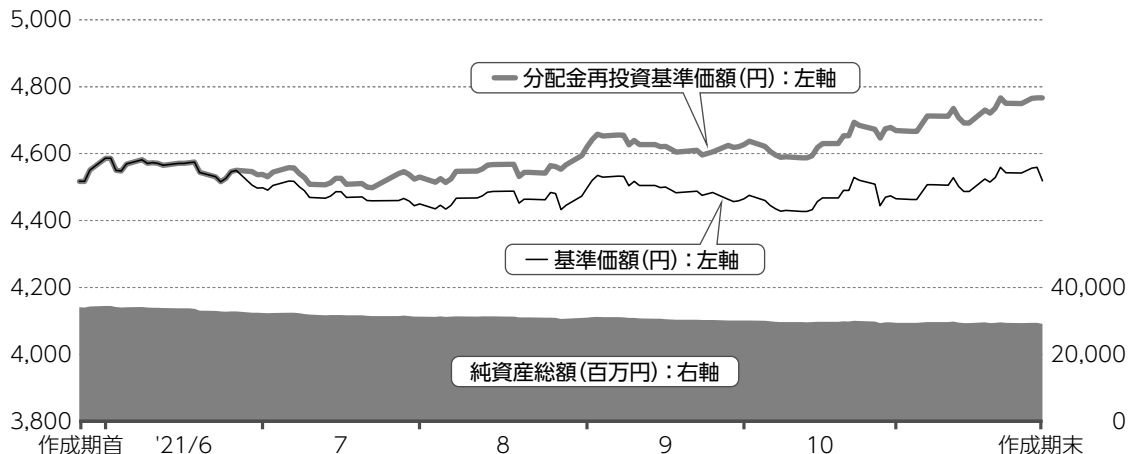
決算期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	
第109期	(期 首) 2021年5月26日	円 4,517	% —	% 96.0
	5月末	4,586	1.5	96.3
	(期 末) 2021年6月28日	4,546	0.6	97.2
第110期	(期 首) 2021年6月28日	4,506	—	97.2
	6月末	4,498	△0.2	96.8
	(期 末) 2021年7月26日	4,500	△0.1	96.5
第111期	(期 首) 2021年7月26日	4,460	—	96.5
	7月末	4,450	△0.2	96.7
	(期 末) 2021年8月26日	4,473	0.3	96.1
第112期	(期 首) 2021年8月26日	4,433	—	96.1
	8月末	4,498	1.5	96.3
	(期 末) 2021年9月27日	4,503	1.6	95.1
第113期	(期 首) 2021年9月27日	4,463	—	95.1
	9月末	4,465	0.0	95.2
	(期 末) 2021年10月26日	4,484	0.5	94.6
第114期	(期 首) 2021年10月26日	4,444	—	94.6
	10月末	4,465	0.5	94.8
	(期 末) 2021年11月26日	4,559	2.6	97.2

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2021年5月27日から2021年11月26日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	4,517円
作成期末	4,519円 (当作成期既払分配金240円(税引前))
騰落率	+5.5% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 基準価額の主な変動要因（2021年5月27日から2021年11月26日まで）

投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの債券等に投資しました。外貨建資産については、米ドル建ての債券に投資を行った場合は実質的にインドルピー建てとなるよう為替取引を行いました。対円での為替ヘッジは行いませんでした。

#### 上昇要因

- 期を通じてみれば、米ドル建てインド債券、インドルピー建てインド債券ともにプラスに寄与したこと
- 期を通じてみれば、インドルピーが対円で上昇したこと

### 投資環境について（2021年5月27日から2021年11月26日まで）

インドルピー建てインド国債、米ドル建てインド社債をそれぞれ代表的な指数で見ると、ともに上昇しました。為替市場では、インドルピーは円に対して上昇しました。

#### 債券市場

インドルピー建てインド国債の指数は上昇しました。インド国債利回りは上昇（価格は下落）しましたが、クーポン収入の高さなどを背景に、トータルのリターンはプラスとなりました。インド国債市場は、期初は原油価格の上昇や経済活動の正常化に伴うインフレ懸念から利回りが上昇し、インド国債指数も下落しましたが、その後、CPI（消費者物価指数）上昇率が鈍化し、政府の目標レンジに落ち着くとともに、インド国債指数も上昇しました。

米ドル建てインド社債の指数も上昇しました。期初から9月上旬にかけては、米国長期債利回りの低下などを背景に、米ドル建てイ

ンド社債指数は上昇しました。その後、米国でインフレ上昇懸念から長期債利回りが上昇すると、米ドル建てインド社債指数も急激に調整したものの、期末にかけてはインド社債スプレッド（米国債に対する上乗せ金利）の縮小などもあり、堅調に推移しました。

#### 為替市場

期を通じてみると、米国の長期金利の上昇やテーパリング（量的緩和の段階的縮小）などを背景に、インドルピー、円ともに対ドルでは下落しました。円の下落幅が大きかったことから、期末のインドルピー・円は期初と比べてインドルピー高・円安となりました。

### ポートフォリオについて（2021年5月27日から2021年11月26日まで）

#### 当ファンド

「K インディア・インカム・ファンド」および「コタック・フレキシィー・デット・ファンド（クラスA）」を高位に組み入れることにより、運用を行いました。

#### K インディア・インカム・ファンド

主に米ドル建てのインドの社債に投資しました。また、実質的にインドルピー建てとなるように為替取引を行いました。期を通じて、ポートフォリオの平均デュレーション（投資

## インド債券ファンド（毎月分配型）

資金の平均回収期間)を3.5年程度としました。

### コタック・フレキシィー・デット・ファンド (クラスA)

主にインドルピー建てのインド債券に投資しました。概ね保有債券の30-40%をソブリン債(政府や政府機関、国際機関などが発行する債券)としました。またポートフォリオの平均デュレーションは、3年から4年程度としました。

#### ベンチマークとの差異について(2021年5月27日から2021年11月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

#### 分配金について(2021年5月27日から2021年11月26日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	(0.88%)	(0.89%)	(0.89%)	(0.89%)	(0.89%)	(0.88%)
当期の収益	39	39	39	38	40	40
当期の収益以外	0	0	0	1	-	-
翌期繰越分配対象額	576	576	575	574	574	577

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

「K インディア・インカム・ファンド」および「コタック・フレキシリー・デット・ファンド(クラスA)」の高位組入れを通じて、インドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。

### K インディア・インカム・ファンド

引き続き、主に米ドル建てのインドの社債へ投資します。また、実質的にインドルピー建てとなるように為替取引を行います。米国長期金利の上昇懸念がある中、短期化した現在のポートフォリオの平均デュレーション水準を当面は維持する方針です。

### コタック・フレキシリー・デット・ファンド(クラスA)

主にインドルピー建てのインド債券へ投資します。インドのインフレは安定していますが、経済の回復に伴い、今後、RBI(インド準備銀行)は金融政策を引き締める方向にあります。当面は現在の平均デュレーションを維持する方針です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- 信託期間を5年延長し、2027年5月26日までとするため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2021年8月24日)



## インド債券ファンド（毎月分配型）

### 1万口当たりの費用明細（2021年5月27日から2021年11月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	25円	0.546%	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">期中の平均基準価額は4,496円です。</span>
（投信会社）	(7)	(0.145)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(17)	(0.386)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	-	-	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b>
（株式）	(-)	(-)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	-	-	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b>
（株式）	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
<b>(d) その他費用</b>	0	0.002	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(-)	(-)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>25</b>	<b>0.549</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

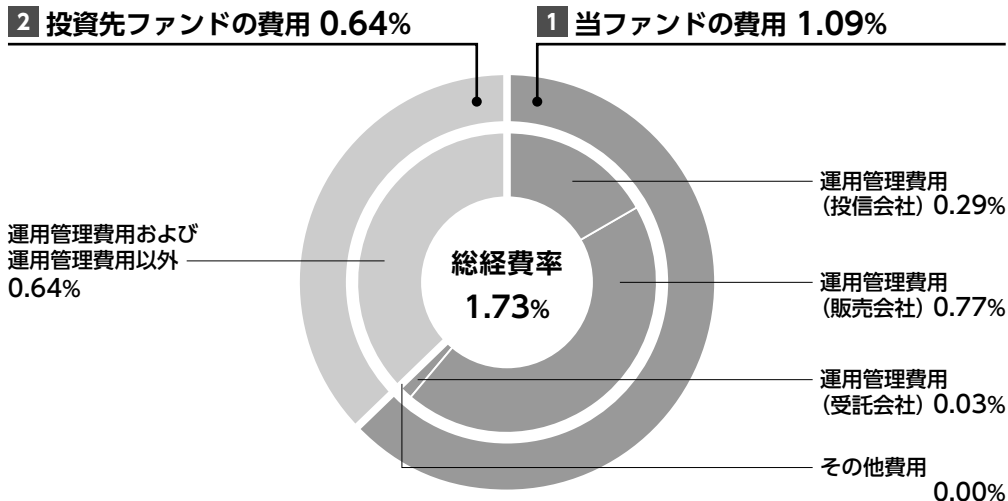
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



<b>総経費率(1+2)</b>	<b>1.73%</b>
<b>1 当ファンドの費用の比率</b>	<b>1.09%</b>
<b>2 投資先ファンドの費用の比率</b>	<b>0.64%</b>

※ **1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※ **2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※ **1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※ 上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.73%です。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2021年5月27日から2021年11月26日まで)

#### 投資信託証券

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
		口	千円	口	千円
国内	K インディア・インカム・ファンド	-	-	2,376,964	3,645,000
	コタック・フレキシィー・デット・ファンド (クラスA)	-	-	51,401	788,000

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2021年5月27日から2021年11月26日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年5月27日から2021年11月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2021年11月26日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	作成期首	作 成 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
	口	口	千円	%
K インディア・インカム・ファンド	18,407,767.838	16,030,803.398	24,498,055	84.1
コタック・フレキシィー・デット・ファンド (クラスA)	289,070.804	237,669.16	3,801,031	13.1
合 計	18,696,838.642	16,268,472.558	28,299,087	97.2

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 投資信託財産の構成

(2021年11月26日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	28,299,087	95.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,311,097	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	29,610,185	100.0

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年6月28日) (2021年7月26日) (2021年8月26日) (2021年9月27日) (2021年10月26日) (2021年11月26日)

項 目	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末	第114期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>33,143,275,612円</b>	<b>31,956,762,242円</b>	<b>31,156,111,113円</b>	<b>30,605,166,666円</b>	<b>29,889,643,628円</b>	<b>29,610,185,294円</b>
コール・ローン等	1,343,809,396	1,568,878,492	1,747,978,384	1,933,209,039	1,345,494,960	1,311,097,904
投資証券(評価額)	31,587,466,216	30,387,883,750	29,408,132,729	28,671,957,627	27,806,148,668	28,299,087,390
未収入金	212,000,000	-	-	-	738,000,000	-
<b>(B) 負 債</b>	<b>661,714,630</b>	<b>461,188,156</b>	<b>555,519,535</b>	<b>464,470,344</b>	<b>489,457,647</b>	<b>487,741,481</b>
未払収益分配金	288,351,647	282,457,879	276,145,026	270,120,108	264,607,123	257,763,362
未払解約金	339,695,225	151,621,395	249,983,495	164,552,952	198,576,569	202,238,716
未払信託報酬	33,526,945	26,960,297	29,220,185	29,613,585	26,120,307	27,556,892
未払利息	3,313	4,298	-	-	-	-
その他未払費用	137,500	144,287	170,829	183,699	153,648	182,511
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>32,481,560,982</b>	<b>31,495,574,086</b>	<b>30,600,591,578</b>	<b>30,140,696,322</b>	<b>29,400,185,981</b>	<b>29,122,443,813</b>
元 本	72,087,911,868	70,614,469,779	69,036,256,585	67,530,027,159	66,151,780,815	64,440,840,523
次期繰越損益金	△39,606,350,886	△39,118,895,693	△38,435,665,007	△37,389,330,837	△36,751,594,834	△35,318,396,710
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>72,087,911,868口</b>	<b>70,614,469,779口</b>	<b>69,036,256,585口</b>	<b>67,530,027,159口</b>	<b>66,151,780,815口</b>	<b>64,440,840,523口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	4,506円	4,460円	4,433円	4,463円	4,444円	4,519円

※当作成期における作成期首元本額75,423,835,875円、作成期中追加設定元本額1,614,252,723円、作成期中一部解約元本額12,597,248,075円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 損益の状況

(自2021年5月27日) (自2021年6月29日) (自2021年7月27日) (自2021年8月27日) (自2021年9月28日) (自2021年10月27日)  
 至2021年6月28日 至2021年7月26日 至2021年8月26日 至2021年9月27日 至2021年10月26日 至2021年11月26日

項 目	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
(A) 配 当 等 取 益	315,696,464円	308,893,718円	301,787,406円	276,154,519円	292,383,332円	286,182,955円
受 取 配 当 金	315,800,230	308,966,513	301,855,371	276,215,472	292,447,475	286,246,748
受 取 利 息	-	-	-	-	472	511
支 払 利 息	△ 103,766	△ 72,795	△ 67,965	△ 60,953	△ 64,615	△ 64,304
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 72,644,950	△ 321,157,215	△ 186,834,166	230,236,508	△ 127,208,671	480,968,317
売 買 損 益	44,862,593	4,219,058	23,701,219	240,755,639	36,909,262	492,915,716
売 買 損 益	△ 117,507,543	△ 325,376,273	△ 210,535,385	△ 10,519,131	△ 164,117,933	△ 11,947,399
(C) 信 託 報 酬 等	△ 33,664,445	△ 27,104,584	△ 29,391,014	△ 29,806,996	△ 26,281,783	△ 27,740,963
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	209,387,069	△ 39,368,081	85,562,226	476,584,031	138,892,878	739,410,309
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△14,136,042,890	△13,876,982,169	△13,809,224,550	△13,634,636,748	△13,113,609,999	△12,849,399,595
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△25,391,343,418	△24,920,087,564	△24,435,857,657	△23,961,158,012	△23,512,270,590	△22,950,644,062
(配当等相当額)	( 4,103,849,528)	( 4,020,164,675)	( 3,930,611,541)	( 3,845,164,927)	( 3,767,036,723)	( 3,669,810,353)
(売買損益相当額)	(△29,495,192,946)	(△28,940,252,239)	(△28,366,469,198)	(△27,806,322,939)	(△27,279,307,313)	(△26,620,454,415)
(G) 合 計 ( D + E + F )	△39,317,999,239	△38,836,437,814	△38,159,519,981	△37,119,210,729	△36,486,987,711	△35,060,633,348
(H) 取 益 分 配 金	△ 288,351,647	△ 282,457,879	△ 276,145,026	△ 270,120,108	△ 264,607,123	△ 257,763,362
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△39,606,350,886	△39,118,895,693	△38,435,665,007	△37,389,330,837	△36,751,594,834	△35,318,396,710
追 加 信 託 差 損 益 金	△25,391,343,418	△24,920,087,564	△24,435,857,657	△23,961,158,012	△23,512,270,590	△22,950,644,062
(配当等相当額)	( 4,103,849,528)	( 4,020,164,675)	( 3,930,611,541)	( 3,845,164,927)	( 3,767,036,723)	( 3,669,810,353)
(売買損益相当額)	(△29,495,192,946)	(△28,940,252,239)	(△28,366,469,198)	(△27,806,322,939)	(△27,279,307,313)	(△26,620,454,415)
分 配 準 備 積 立 金	51,346,190	49,456,460	44,350,854	32,974,664	33,696,641	50,776,421
繰 越 損 益 金	△14,266,353,658	△14,248,264,589	△14,044,158,204	△13,461,147,489	△13,273,020,885	△12,418,529,069

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
(a) 経費控除後の配当等収益	282,032,019円	281,789,134円	272,396,392円	259,900,764円	266,101,549円	275,835,576円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	-	-	-	-	-	-
(c) 収益調整金	4,103,849,528	4,020,164,675	3,930,611,541	3,845,164,927	3,767,036,723	3,669,810,353
(d) 分配準備積立金	57,665,818	50,125,205	48,099,488	43,194,008	32,202,215	32,704,207
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,443,547,365	4,352,079,014	4,251,107,421	4,148,259,699	4,065,340,487	3,978,350,136
1万口当たり当期分配対象額	616.39	616.31	615.77	614.28	614.55	617.36
(f) 分配金	288,351,647	282,457,879	276,145,026	270,120,108	264,607,123	257,763,362
1万口当たり分配金	40	40	40	40	40	40

### ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本戻戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 組入れ投資信託証券の内容

#### 投資信託証券の概要

ファンド名	Kインディア・インカム・ファンド
形態	ケイマン籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	主として、インドの債券等
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として、インドルピー建て以外のインドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。</li> <li>・インドルピー建て以外のインドの債券等に投資した場合には実質的にインドルピー建てとなるように為替取引を行います。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</li> <li>・非流動性資産への投資は純資産総額の15%以下とします。</li> </ul>
決算日	年1回決算（原則として、毎年9月30日。休業日の場合は前営業日）
分配方針	毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針です。
運用管理費用	純資産総額に対して年0.64%程度* *上記の料率には、運用報酬、管理費用、保管費用などに関する費用を含みます。また、上記の料率の一部には、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
その他の費用	ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
投資顧問会社	コタック・マヒンドラ・アセット・マネジメント（シンガポール）
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「Kインディア・インカム・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 包括利益計算書 (2019年10月1日から2020年9月30日)

(単位：米ドル)

投資収益	12,071,613
損益を通じて公正価値で測定される投資に係る受取利息	12,071,613
損益を通じて公正価値で測定される投資に係る純損失	(2,498,941)
デリバティブに係る純利益	6,617,798
	16,190,470
費用	
管理事務代行報酬	10,000
運用報酬	1,824,355
保管報酬	39,478
専門家報酬	19,828
保険料	4,863
その他費用	59,985
監査報酬	11,000
為替差損	498,274
取締役報酬	4,000
	2,471,783
	13,718,687
金融費用控除前純投資収益	13,718,687
金融費用	
償還可能参加型受益証券保有者に支払った分配金	(50,414,993)
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産の変動	(36,696,306)

### ■ 組入上位10銘柄

(基準日：2020年9月29日)

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	組入比率
1	NTPC 3.75% 03/04/2024	USD	3.750%	2024/4/3	5.80%
2	Bank of Baroda 3.50% 04/04/2022	USD	3.500%	2022/4/4	5.78%
3	EXIM Bank 3.25% 15/01/2030	USD	3.250%	2030/1/15	5.53%
4	Indian Railway Finance 3.249% 13/02/2030	USD	3.249%	2030/2/13	5.24%
5	Indian Oil Corp 4.75% 16/01/2024	USD	4.750%	2024/1/16	4.50%
6	OIL India 5.125% 04/02/2029	USD	5.125%	2029/2/4	4.01%
7	Canara Bank 3.25% 10/08/2022	USD	3.250%	2022/8/10	3.79%
8	Canara Bank 3.875% 28/03/2024	USD	3.875%	2024/3/28	3.48%
9	OIL India 4.00% 21/04/2027	USD	4.000%	2027/4/21	3.44%
10	Rural Electrification Corporation 3.875% 07/07/2027	USD	3.875%	2027/7/7	3.40%
	全銘柄数			44銘柄	

※比率は純資産総額に対する割合

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### 投資信託証券の概要

ファンド名	コタック・フレキシシー・デット・ファンド（クラスA）
形態	モーリシャス籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	主として、インドの債券等
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として、インドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。</li> <li>・インドルピー建て以外のインドの債券等に投資した場合には実質的にインドルピー建てとなるように為替取引を行います。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</li> <li>・非流動性資産への投資は純資産総額の15%以下とします。</li> </ul>
決算日	年1回決算（原則として、毎年3月31日。休業日の場合は前営業日） ただし、決算日は変更される場合があります。
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針です。
運用管理費用	純資産総額に対して年0.64%程度* *上記の料率には、運用報酬、管理費用、保管費用などに関する費用を含みます。また、上記の料率の一部には、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
その他の費用	ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資顧問会社	コタック・マヒンドラ・アセット・マネジメント（シンガポール）
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「コタック・フレキシシー・デット・ファンド（クラスA）」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。



## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 包括利益計算書 (2020年4月1日から2021年3月31日)

(単位：米ドル)

#### 投資収益

損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる純利益	578, 320
為替にかかる純未実現利益	1, 027, 896
利息収入	6, 133, 180
	7, 739, 396

#### 費用

投資運用報酬及び保管報酬	693, 961
その他の営業費用	23, 594
管理事務代行報酬	20, 000
監査報酬	10, 000
専門家報酬	27, 216
規制手数料	7, 260
営業費用合計	782, 031

税引前利益	6, 957, 365
所得税費用	(515, 895)
償還可能参加型持分保有者に帰属する純資産の増加額	6, 441, 470

### ■ 組入上位銘柄

(基準日：2021年3月30日)

	銘柄名	通貨	利率	償還日	比率
1	7.82% Jammu Udhampur Highway SP 31/12/2022	INR	7.82%	2022/12/31	25.5%
2	7.82% Jammu Udhampur Highway SP 30/06/2022	INR	7.82%	2022/6/30	25.3%
3	4.70% FRB GOI 22/09/2033	INR	4.70%	2033/9/22	24.4%
4	4.99% Rural Electrification corporation Limited (SR-205A) 31/01/2024	INR	4.99%	2024/1/31	16.3%
5	8.50% Canara Bank Perpetual Bonds (Tier I Series -III) (Call 31/12/2025)	INR	8.50%	2025/12/31	7.2%
6	9.46% Power Finance Corporation Limited (SR 76 B) 01/08/2026	INR	9.46%	2026/8/1	0.4%
7	9.45% Power Finance Corporation Limited (SR 77-B) 01/09/2026	INR	9.45%	2026/9/1	0.2%
	全銘柄数			7銘柄	

※比率は純資産総額に対する割合